様式第1-1号（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

スルガベイ・シミュレータを活用した研究支援　補足資料

１　今回の研究で明らかにしたいこと（目的）を教えてください。

|  |
| --- |
|  |

２　上記の研究において、貸与する実行プログラム及び入出力データをどのように活用する予定ですか。

|  |
| --- |
|  |

３　本研究支援は、駿河湾の「環境や生物多様性の保全」「水産資源の持続的な利活用」「本県の社会問題の解決」に寄与する研究を優先採択する予定です。

これを踏まえて、本研究がどのような課題等の解決に寄与すると考えますか。

|  |
| --- |
|  |

４　貸与する実行プログラムを運用予定の計算機の環境（PCスペック）を教えてください。

また、予定している計算機で実行プログラムが動作しない場合の対応（協力が見込まれる研究機関、代替の計算機 等）があれば教えてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | | 記入欄 | 参考（動作確認済み環境） |
| ハードウェア | CPU |  | Intel Xeon E5-2687W |
| 並列計算（コア数） |  | 30Core |
| ネットワーク |  | InfiniBand |
| ソフトウェア | Linuxディストリビューション（ＯＳ） |  | Linux CentOS release6.5 |
| コンパイラ |  | Intel |
| ＭＰＩ |  | open-mpi-1.6.4 |
| 記述言語 |  | fotran90 |
| 動作しない場合の対応 | |  | |

５　想定スケジュール

　　予定している研究期間のスケジュールを教えてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 令和５年度 | | 令和６年度 | |
| 上半期（4～9月） | 下半期（10～3月） | 上半期（4～9月） | 下半期（10～3月） |
| （例）  既存データで動作確認 | （例）  条件変更して動作確認  シミュレータの評価 | （例）  予定していた研究に活用 | （例）  まとめ  今後の計画検討 |
|  |  |  |  |